

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 601 号	氏名	NMOR JEPHTHA CHRISTOPHER
学位審査委員	主査 橋爪 真弘 副査 平山 謙二 副査 濱野 真二郎		
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 本研究は、地形データを用いてマラリア媒介蚊発生源の分布を予測するモデルを開発しようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 解像度の異なる2つのデジタル標高モデル (DEM) を用いて作成した9種の地形学的変数について、媒介蚊幼虫確認地点と、ランダムに生成した対照地点との関連を推定するため回帰モデルを作成し、さらに別の場所の媒介蚊発生源調査のデータを用いて予測精度の検証を試みたもので、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 2種のDEMを用いたモデルはほぼ同程度の適合度を示した。両モデルとも、対象地域全体の約50%の面積に発生源の約80%を含むように高リスク領域を特定することができ、別の場所のデータを用いた場合でも、同様の優れた予測性を示したことから、実用化されればマラリア媒介蚊の発生源を特定しコントロールの効率を高めると考えられた。</p> <p>以上のように本論文はマラリアの公衆衛生学的研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士(医学)の学位に値するものと判断した。</p>			